

APEC 女性と経済フォーラム 2019 声明(仮訳)

2019年10月4日

1. 我々APEC 閣僚及び首席代表は、APEC 女性と経済フォーラム (WEF) のため、2019年9月30日から10月5日までの間、チリのラ・セレナに参集した。我々は、APEC ビジネス諮問委員会 (ABAC) 及び民間セクター並びに市民社会組織の出席を歓迎した。また、チリのイサベル・プラ女性・ジェンダー平等大臣を議長として、「女性と経済に関するハイレベル政策対話」及び「女性と経済に関する官民対話」が開催された。
2. APEC 地域における女性の経済参画の促進は、我々がフォーラムとして、20年近く推進してきた任務である。我々は、アジア太平洋地域全域で女性の経済参加促進を継続することの必要性を認識し、APEC に参加する全エコノミーがそうした努力を継続し、APEC の取組を最大限に活用することを要請する。中でも特筆すべきは、エビデンスに基づく政策討論のためのデータの報告・収集に有益なツールである「APEC 女性と経済ダッシュボード 2019」、女性の経済参加拡大という APEC の目的推進に向けて、支援の制度化と継続的な提供を目指す「女性と経済サブファンド」である。
3. 我々は、これらを始め APEC がもたらす進展を歓迎する一方、更になすべき任務があることを認識している。そうした点で、APEC の女性の経済的エンパワーメントアジェンダに公的及び民間部門が本年、改めて関与したことを評価する。また「女性、中小企業、包摂的成長」として、女性の経済参画が APEC の歴史で初めて議長エコノミーの優先課題に取り上げられたことを歓迎する。こうした重点的取組は、当該アジェンダを APEC 全域で推進し、優先度を高める貴重な機会となる。
4. 我々は、APEC 女性と経済に関する政策パートナーシップ (PPWE) の5つの主要分野における取組を通じ、女性の経済的エンパワーメントと包摂性を推進するという決意を再度表明する。5つの主要分野とは、(1) 資本と資産へのアクセス、(2) 市場へのアクセス、(3) 技能、能力構築と健康、(4) リーダーシップ、発言権と行為主体性、(5) イノベーションと技術、である。
5. 我々は、女性と経済フォーラム 2019 の「経済への女性の包摂の推進」というテーマを歓迎する。このテーマは、女性がグローバル経済に全面的に参加しようとするとき、しばしば重大な障害に直面することを認め、女性には当地域の経済に貢献する未活用の潜在能力があることを認識したものである。本年のハイレベル政策対話では、「女性の経済参画における阻害要因に向き合う」「女性を将来の新たな市場需要に備えさせる」というテーマについて話し合い、充実した意見交換を行うとともに、現在そして将来において、女性にとっての障壁を取り除き、経済的機会を確保するため、どのような協力ができるかについて貴重な知見を得た。
6. 我々は、多様な背景を持つ女性が、資本にアクセスし、公式な労働市場に参加しようとするときにしばしば直面する、文化的、社会的及び構造的障壁並びにその他の障壁に対処するための公共政策を策定することを、APEC エコノミーに奨励する。こうした課題は経済成長に悪影響を及ぼし、女性とその家族の繁栄、さらには地域社会、APEC エコノミー、アジア太平洋地域の繁栄を阻害する。

7. 我々は、性別職務分離、差別やケア責任の不平等な負担が、全てのエコノミーの女性に悪影響を及ぼすことを認める。アジア太平洋地域の女性は、無報酬労働に従事する割合が不釣り合いに高く、低賃金の職業や不安定な職業に従事することが多い。我々は、無報酬のケア労働や家事労働の分担の不平等を減らすために公的及び民間部門が努力することを奨励し、親としての責任やケア責任の共同化を促す取組を歓迎する。

8. 制度上の障壁への対応に加え、我々は、APEC エコノミーが、ジェンダーによる賃金格差に焦点を当てることと、多様な背景を持つ女性の採用、定着、統合、昇進を強化することで、より包摂的な労働市場を作るための政策を採用することを奨励する。女性が世界の経済成長の推進者かつ受益者となるためには、STEM 分野を含む高賃金・高成長業種への女性の参画も拡大しなければならない。

9. 我々は、ますます変動が激しくなる経済環境の中で女性が進路を切り開き、デジタル経済や第4次産業革命において競争力を発揮するには、質の高い教育へのアクセス、技能開発、能力構築や技術リテラシーが不可欠であることを認める。我々はまた、潜在的な負のジェンダーバイアス、社会文化的固定観念など、デジタル・ジェンダー・ギャップの背後の様々な要因に対処するため、更なる努力が必要であることを強調する。これはデジタル化が進む労働市場への女性のアクセスを慢性的に阻害するからである。

10. 我々は、データが女性の経済参画を前進させるための根幹をなすことを認識する。性別に基づき細分化されたデータの収集、分析、周知、活用のための更なる努力を奨励する。また APEC に対し、既存の測定取組をもとに、機会の平等と女性の経済的エンパワーメントを効果的に推進する政策立案に情報提供することを要請する。

11. 我々は「APEC 女性と経済ダッシュボード 2019 報告書」を歓迎し、同報告書を、アジア太平洋地域の女性の状況に関する主要な情報源として認識する。APEC 参加エコノミーが、データを収集して当該ダッシュボードに提供するとともに、その指標を国内の政策イニシアティブの裏付けに活用することを奨励する。

12. 我々は、「女性と経済に関する官民対話」の成果を歓迎し、民間部門の関与を促すためのさらなる措置を奨励する。また、企業における指導的立場や意思決定を下す立場への女性の採用を推進するための、民間部門の取組や公的部門と民間部門の協力を奨励する。

13. 我々は、「女性と包摂的成長のためのサンティアゴロードマップ¹」文書を歓迎する。同文書は、アジア太平洋地域における女性の経済参加をさらに推進する政策措置を促すものである。

APEC 女性と経済フォーラム 2020

14. 我々は、2020 年にマレーシアで開催される次回の APEC 女性と経済フォーラム及びその関連行事を楽しみにしている。

¹サンティアゴ・ロードマップについては、当該女性と経済フォーラム 2019 声明が発出された後、名称がラ・セレナ・ロードマップに変更された。